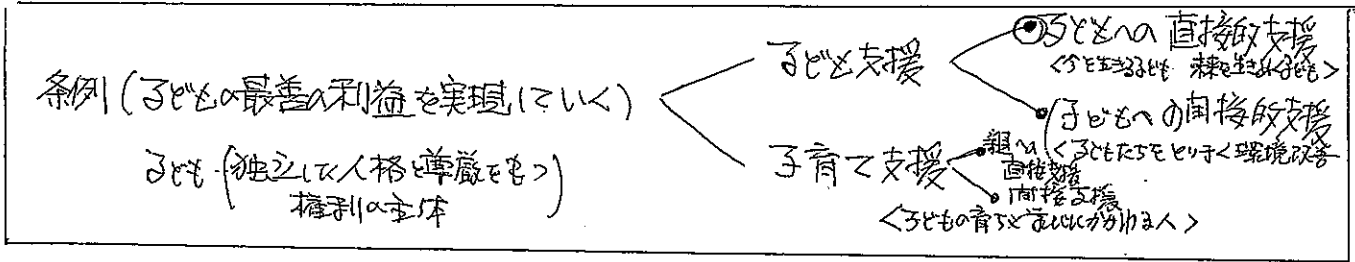


P1 2. 条例の基本理念について

…… (1), (2), (3) の関係は



正金館市における子どもの現状と課題 (P6~)

いじめ、暴力、虐待、体罰、不登校等 ← 従来の施策を対峙できなかった新しい子どもの問題

(大人主導の施策)

↓  
 (現代における受身な子どもは自己肯定感の喪失へと向かう)

<OECD>

アメリカ	46.1
中国	37.4
韓国	36.5
日本	2.3

自己肯定感の落ち込み  
 源泉  
 生活意欲、学ぶ意欲、  
 人とつながる(参加)意欲、  
 苦境を乗り越えようとする力、  
 立ち直る力

今までの課題

(子ども自身が育ち、学ぶ)の本  
 問題解決・社会参加の本  
 ||  
 今の子どもは自己肯定感を育み高めたいことは  
 最重要の実践的課題

自分から受けてきた  
 愛や信頼  
 愛や信頼

一人一人、個性が人として大切に  
 され、豊かになることが出来る  
 子どもの権利が守られる  
 ○ 交際し生きること  
 ○ 虐待やいじめ、暴力や差別が守られること  
 ○ 自ら力を発揮して成長すること  
 ○ 思いや意欲が尊重されること etc

平和な豊かな環境と大人の深い愛情や理解が必要  
 自身が自分の権利を正しく理解し  
 自分を判断し意見を述べ自信と誇りをもてるようになること

子どもが夢と希望をもてる暮らしを実現  
 子どもが豊かになることが出来る環境  
 子どもがやさしいまちを実現

基本理念 - 子どもをどうとらえるか  
 ・ 子どもの最善の利益を尊重する  
 ・ 子どもを権利の主体として尊重する  
 ・ 子どもの力を信頼する

P4.5. 重要なお取組み …… <記述の挿入>

子どもたちは勿論のこと、保護者、地域も含めて「子どもの権利の学び合い」が必要